平成27年度島根県作業療法士会第1回理事会理事会

日時 平成27年6月7日(日)13:00-15:00

会場:スカイホテル大田 8階ホール

参加:泉、楠田、堀江、陶山、祝部、川上、森脇繁、石倉、白鹿、秋吉、石田、

宇都宮、小林成、吉岡、石川、小林央、中林(桜井代)

#会長挨拶

#理事委嘱状交付

#訪問リハビリテーション地域リーダー会議及び訪問リハフォーラム出張報告(祝部) 中国地区地域ブロック代表祝部理事任命

(今年度の予定) 7/26、8/30、10/25 訪問リハ研修予定

承認

#地域包括ケア推進委員会第1回WG報告(宇都宮)

承認

県内各市町へ対応できる会員の配置を急ぐ PT、ST会担当者との調整を併せて進める

#生活行為向上マネジメント推進会議報告(宇都宮)

承認

カリキュラムに沿って県内、中国地区研修を進める。併せて履修促進とシステムの広報 #47 都道府県委員会報告 承認

今後、各士会がなすべき課題とその進捗状況を工程表により確認し、必要な整備が視覚 化できるよう委員会で調整される予定。次回は7月末 会長と事務局長で参加予定。地域 包括ケア推進委員会と連携して整備を進める

#特設委員会 生活行為向上マネジメント研修会 起案(字都宮)

承認

270621 協会規定の時間数をもって開催

#学術部 査読基準について(協議依頼)

(桜井代中林)

承 對

個人情報取り扱いについて確認

#財務部 謝金規定変更の件(協議依頼)

(石川)

承認

金額を変更しない。税額を除く額であることを追記し税率変化後も対応できるよう表記

#事業部 合同研修会企画起案(協議依頼)

#事務局 都道府県連絡協議会 報告

(堀江)

企画名称は及び蘇生法時間数は部内協議とした 企画運営を承認

#事務局 機関紙求人広告掲載の件(協議依頼)

(小林)

継続審議

三島会計士、協会事務局に求人広告機関紙掲載法制度を含めて確認すること 掲載基準は学会誌広告基準に準拠、事務局を窓口とする、申し込みがあった直近の掲載

可能号へ掲載。他、求人広告掲載に関する内規を定める必要有

4 7都道府県員会と協議会のすみわけが今後も検討必要 会費徴収等他士会状況を確認 当会も施設単位徴収で今後の経過を見て検討する。 楠田→副支部長

(楠田)

(まとめ) 予算・決算の評価と次年度事業を見据えて事業運営を行うこと

【次回理事会】

第2回 270718 14:00·16:00 たきコミセン 各部財務担当を集め理事会前に財務指導を実施予定(改めて案内予定)

第3回 270919 14:00-16:00 松江養成校施設で開催予定 作業療法普及啓発事業(事業部他)と並行して開催

第4回 271107 14:00-16:00 たきコミセン 学会開催報告その他

第5回 280116 14:00-16:00 たきコミセン 次年度事業の概要と予算を各部で報告する

第6回 280305 14:00-16:00 たきコミセン 次年度事業計画

第7回 280423 14:00·16:00 (予備日/必要時開催) 会計監査、財務処理、総会準備等 平成27年度第2回理事会

平成 27 年 7 月 18 日 (土) たきコミュニティセンター

13:30-14:00 財務関連研修会

14:00-15:00 協議検討

参加:泉、小林成、河野、秋吉、石川、小林、陶山、白鹿、和崎、秋吉、小林央

委任状:川上、岩本、森脇繁、石倉、吉岡、石田、祝部、楠田

事務連絡 7/17 付会員数 431 名 自宅会員 21 名 施設数 116

【協議報告等事項】

- ○中国支部リーダー養成研修会 取りまとめ担当を楠田副会長へ出張依頼
- ○作業療法普及啓発事業

期日 平成27年9月19日(土)~23日(水)

会場 松江イングリッシュガーデン 多目的ホール、北・東回廊

- 9月19日公開講座「地域を活かす作業療法」西上忠臣氏
- ○作業療法普及啓発事業後援承諾いただいた団体(島根県医師会、島根県看護協会、島根県訪問看護ステーション協会、島根県介護支援専門員協会、島根県医療ソーシャルワーカー協会、島根県、松江市、島根県理学療法士会、山陰言語聴覚士協会)
- ○平成27年度第3回47都道府県委員会参加(協会負担 泉会長 士会負担 事務局小林)
- ○保険部施設基準届出調査について

FAX 返信の対応を確認。回収後は速やかに対象施設に結果報告を行う事

- ○Summer lecture について一人でも多くの新入会会員が集えるよう広報する事
- ○料金後納郵便の取り扱いについて

実績件数を確認すること(年間600通が目安とのこと)

おおはいごん 総会議事録、よつばからの発送分が郵便であるか宅配であるかを確認すること。

- ○渉外部 普及啓発事業の準備を進めている
- ○生涯教育部 研修会企画を順次進めること

10 月精神障害分野 現職者選択研修の企画進行中

- ○財務部 会費徴収状況は6割達成 施設単位徴収で前年よりも振り込みペースは速い
- ○福利部和崎理事(副部長)サッカー大会の取りまとめを依頼する
- ○介護予防評価支援委員会報告(傍島)

作業療法士の役割、更なる会員の地域活動支援理解の方策検討が課題である。

○協会との協定書 締結する

次回

第3回9月19日(土)14:00-16:00 会場未定

各部からの協議依頼と実施事業の開催報告 等

平成27年度第3回理事会

平成27年9月19日(土) 松江総合医療専門学校学生会館

14:00-16:00 協議検討

参加:泉、川上、石川、河野、和崎、石田、宇都宮、小林成、堀江、岩本、石倉、小林央 事務連絡 9/17 付会員数 431 名 自宅会員 21 名 施設数 116 今年度提出完了か

【協議報告等事項】

○中国支部リーダー養成研修会 取りまとめ担当を楠田副会長へ出張依頼 参加6名より復命報告を提出。次年度以降理事事業計画の検討に参考にする。 平成28年度は島根県士会で開催することとなった。

○規約集更新 訂正箇所の洗い出しを理事へ依頼する

入会届に部局への協力意向を確認する項目を追加する(会長)

変更届、退会届の不備項目整備追加(事務局)

慶弔規約の訂正(26年度総会で承認)

- ○喀痰吸引研修の再履修者が減少している。BLS を含め医療従事者として当然習得すべき 講習会を継続開催する方策を担当部で検討してほしい。喀痰吸引のみならず複合包括化し た研修企画を再検討。他団体の参加も可能な形態で考える
- ○10月3日 サッカー大会担当は和崎理事が担当。傷害保険加入と参加の集約を依頼
- ○財務部:単年度入金状況 70%。未入金督促入金も増加。施設単位で年会費入金を依頼した効果と評価
- ○教育部の研修計画
- #現職者選択研修(西部11月)計画中
- #現職者共通研修 (開催日程変更調整中) →1 月開催の見込み
- #現職者共通研修事例検討を2月に計画する
- ○保険部

次年度診療報酬改定研修受講伝達講習と関連研修を同日開催として企画する

部員募集に関して:県学会を活用し部員募集を計画する

○広報部 おおはいごん 10月発行予定

次回

第4回平成27年11月7日(土)14:00-16:00 たきコミュニティセンタ予定 各部からの協議依頼と実施事業の開催報告 等

規約集印刷に際して訂正箇所の確定

学会開催報告、普及啓発開催報告、補正予算検討(生活行為、地域包括ケア他) 4 団体交流会報告など 平成27年度第4回理事会

平成 27 年 11 月 07 日 (土) たきコミュニティセンター

14:00-16:00 協議検討

委任状提出: 桜井、岩本、森脇、白鹿、吉岡、石田、小林央

出席者:泉、河野、和崎、川上、宇都宮、陶山、祝部、石川、小林、秋吉、石倉、堀江

事務連絡 11/7 付会員数: 428 名 施設数: 146 施設

- ○会長挨拶
- ○理事動向他事務局報告
- 12/5 MSW50 周年記念式典に会長出席予定

12/12-13MTDLP 推進会議(東京)に宇都宮理事出席予定

益田ブロックのブロック長が交代 くにさき苑 青木⇒松ヶ丘 秋吉

後援依頼受諾:

しまね高次脳機能障害リハビリテーション講習会

出雲リハケアネット他 地域リハビリテーション研修会

第1回がんのリハビリテーション研修会

楽しく学ぶ健康長寿島根県歯科医師会研修会

11/1 第 10 回島根県作業療法学会開催

会員 91 名 県外 5 名 学生 8 名 スタッフ含め約 130 名

会費納入の状況をおおはいごんに記載

- → 今後の継続して高い納入状況を維持できるように働きかけを行う
- ○協議依頼と報告事項等
- #報告 作業療法普及啓発事業(堀江

次年度に向けて集客方法の検討を行う/次年度は事業部企画ではなく、推進局として行う形にする/SNS の導入 → 使用方法など、今後企画検討を行う/県民に向けた車いすの使い方のワークショップを企画/企画がパターン化しており、変化が生じるように内容を検討

#報告 MTDLP 実践者研修(字都宮

今後下半期に研修会の開催を行うことで、協会提示の目標達成を目指せるようにする協会の助成金申請が通り、5万円×2回が助成金として入金予定

MTDLP 習熟者目標達成に向けた会員への働きかけを促進する ブロック単位で指導者になれるように人材育成を目指していく 研修会の開催時期の検討

#報告 地域医療確保事業基金助成申請(宇都宮 3点 昨年申請を行ったが不受理 今年度 PT,OT,ST の 3 団体合同での申請を行う リハスタッフの育成、各会員の知見を増やす

今後県を含めた合同研修会の開催、アンケートの実施を企画

- #報告 協会教育部推進委員会議参加報告(森脇
- #4 団体交流会報告 小林
- #訪問リハ研修会 祝部理事

県の助成を受け3回の研修を行う/3回目の研修は講師謝金等会運営費用は県の助成金3回とも60名程度の参加者が集まる/今後生活行為向上マネジメントと連携しながら実施を検討

#協議

規約集再印刷に際しての修正箇所の確認について(事務局)

理事送信して内容確認 → 次回規約集を持参して内容を検討

#協議 精神科懇談会開催について (秋吉

→ 承認

情報提供

浜村明徳氏 講演会 後援済み

PT 士会 福祉研修会 事務局で集約予定

MSW 50 周年記念事業

次回

第5回平成28年1月16日(土)14:00·16:00 たきコミュニティセンタ予定 各部からの協議依頼と実施事業の開催報告 等 規約集印刷に際して訂正箇所の確定 次年度事業計画の検討 平成27年度第5回理事会

平成28年1月15日(土) たきコミュニティセンター

14:00-16:00 協議検討

委任状提出:泉、堀江、森脇、和崎、吉岡、石田、宇都宮、

出席者:楠田、小林央、河野、川上、陶山、祝部、石川、小林、秋吉、石倉、白鹿

事務連絡 1/15 付会員数: 428 名 施設数: 115 施設

- ○副会長挨拶
- ○理事動向他事務局報告

1/15 (協会) 4 7 都道府県委員会 泉会長 出席 後援依頼受諾:

しまね高次脳機能障害リハビリテーション講習会

会費納入状況 362 名 (85%) /428

○協議依頼と報告事項等

報告事項

(教育部) 現職者選択研修「精神障害領域」実施 県外広報を積極化する事 承認

(事務局)経口摂取支援協議会研修会報告 田中委員 承認

(保険部) 精神科懇談会開催報告 承認 1/31 老健 OT も開催 更なる活性化を支援予定

(財務部) 第 10 回島根県作業療法学会開催報告・財務報告 査読期間の延長、参加申し込み手順の簡素化を課題とした(川上理事)

(事務局)協会は認知症初期集中支援について作業療法活用の依頼を自治体へしている。 再度会員に対応周知と窓口取りまとめの調整要

協議事項

(事務局) 規約集変更箇所の確認 起案項目は承認 印刷は次回理事会まで保留とした ※特定個人情報取扱規程を追記する必要性あり 調整し次回再起案 ※定款 協会員であり士会員であることの必要性について (次回理事会で協議)

(事務局) 卒業生への入会案内書式確認 承認

(事務局)養成校入学式、卒業証書授与式参加理事日程調整 承認

(事務局) 益田ブロックブロック会では地域包括ケアシステムについて協議

(地域包) 生活行為向上マネジメント研修会企画(1/23) 承認

(事業部) 協会 50 周年記念事業については事業部担当 普及啓発事業を拡大して開催 概要承認 本日東京にて会長が協会と調整中

(財務部)特定個人情報(マイナンバー制度)の運用について 情報の管理(紙面上での運用)についてが課題

管理場所の検討は次回理事会までに吉岡副部長と協議

総括個人情報管理者:事務局長、事務取扱責任者:財務部長、事務取扱担当者: 財務副部長とすることで承認 ※三島会計士と規約について協議する 訪問リハネットワークの謝金支払の取り扱いも会計士に確認(担当石川)

(事業部) 中国地区リーダー養成研修企画 楠田副会長担当で開催を計画 別紙企画起案を承認 タイトルや日程等再度調整し速やかに5県周知をすすめ る。(各県次年度予算計画に間に合うように)

(その他)

次回理事会には各部から事業計画を提示するよう依頼。なお事業の計画は開催日や担当講師などまで具体明示をするよう指示(事務局)

三役会を次回理事会までに開催し次年度計画(各部)との具体調整を計画する 教育部 現職者共通研修3テーマ未開催

- ・日本と世界の作業療法・保健、医療、福祉と地域支援・作業療法における協業と後進育成 →認定療法士等を起用し再度年度内開催を計画すること
- 1月おおおはいごん発行予定(広報部)

次回

第6回平成28年3月5日(土)14:00-16:00 たきコミュニティセンタ予定 生涯教育部 現職者共通研修日程が同日の場合は研修会場に理事会会場変更検討する 各部からの協議依頼と実施事業の開催報告 等 ※特定個人情報取扱規程 関連協議 次年度事業計画の検討 平成27年度第6回理事会

平成28年3月5日(土)たきコミュニティセンター

14:00-16:00 協議検討

出席者:泉、祝部、陶山、石倉、白鹿、河野、小林成、石川、宇都宮、堀江、小林央

委任状:石田、吉岡、楠田、川上、岩本、秋吉、森脇繁

事務連絡 会員数 431 名 協会 DB 506 名

- ○会長挨拶
- ○三役会協議事項の報告・協議・確認
- ・第11回島根県作業療法学会準備経過報告 SNS活用を許可 士会全体での対応に向けた調査の意味も含める
- ・協会パイロット事業 今年度は取り組み見送る
- ・マイナンバー制度対応 規約及び具体事務取扱を確認
- ・協会員であり士会員である旨を総会で審議し定款修正を計画
- ・28年度認知症初期集中支援担当部局を地域包括ケア推進局と 事業部で運営を検討することとした
- ・各部の28年度事業は日程を年度初めに計画し事前周知をする事
- ・第7回(臨時)理事会を4月16日とする
- ・総会は28年6月5日あすてらすとする

- ○協会全国研修会アンケートについて 長期的に今後対応を予定する
- ○28年度2月号MTDLPニュース 生涯教育へのMTDLP組み込み
- ○各部事業計画、次年度事業計画協議

財務部事業計画 (承認)

広報部事業報告、計画 (承認)

事業部事業計画 (承認) 認知症について地域包括ケア推進委員会と協力を 保険部事業報告、計画 (承認)

地域包括ケア推進委員会 事業報告、計画 (承認)

○訪問リハ研修会報告 祝部理事

前期中期後期で開催 全体で 188 名参加を得た

前期:地域包括ケア ケアマネジャ講師 在宅サービスよりシンポジウム

中期:薬剤師、人工呼吸器に関して、まめネットについて

後期:活動と参加につなげる訪問リハプログラムについて(吉良 PT)

訪問リハ振興財団より活動参加の事例募集を受け事例提供を実施

研修会の運営に労力を要す

平成28年5月20日、21日に地域リーダー会議開催(祝部参加)

その後28年度計画の検討を予定する

28年度はBLS、AEDに関する研修及び地域包括ケアについて県、市町村からの情報提供、在宅医療に従事する医師からの研修を提案受けている

10 時間の研修枠を今後検討する

県の助成事業を受けて実施 県も広報協力 新聞紙面等

老健 OT の集まり(20 数名参加)盛況であった

生涯教育部 部会開催し次年度協議を実施した。 次年度ウェブ研修会を企画し受講者数増加を計画する

養成校と臨床の連携を図る研修企画 5月15日 or 5月22日 or 29日

財務部 3月末で決算処理を行う 次年度事業計画予算を明示すること 今月中に必ず報告すること

研修の開催計画と講師調整は公文書をもってすみやかに 正式な依頼がなされるよう各部尽力をお願いしたい

次回理事会 (臨時)

平成28年4月16日(土)多伎コミュニティセンター 協議事項:次年度事業計画と予算案、総会資料作成 平成28年4月16日(土)14:00~17:00

会場: 多伎コミュニティセンター

参加:泉、祝部、宇都宮、和崎、河野、森脇繁、川上、岩本、陶山、石川、吉岡、白鹿、

石倉、小林央、小林成、堀江 委任状:秋吉、楠田、石田

会長挨拶

熊本地震災害に対し熊本県士会宛にお見舞金 30,000 円を送金することとする 報告事項

280327 保険部 (報酬改定) 教育部 (共通研修) 研修会及びアンケート報告

H28 3月号 MTDLP ニュース(暫定ファシリテーター要件について)紹介

280312 MTDLP事例検討会 報告 さらなる取り組み向上を進めること

280323 第2回島根県介護予防評価・支援委員会 (傍島委員) 報告 別途理事メール

280515 老健 OT 第2回開催、ツナガル教育(生涯教育部)研修会案内

280322 渉外部外部団体研修会開催時ブース設置

協議事項

現職者選択研修 MTDLP 受講に関しては暫定的に(1年間)2,000 円設定とした

280618 MTDLP 基礎研修(扱現職者選択研修)開催企画 承認

第 11 回島根県作業療法学会学会長 森脇繁登推薦 及び予算案 承認

特定個人情報保護規定について、諸書式について 承認

ブロック費の支出取扱いについて 承認 → 総会で報告議案に掲載

儀礼交際規定 慶弔電報取扱いを庶務部取扱いとする

総会議案についての最終確認

平成 27 年度決算確認及び平成 28 年度予算検討

総会議案書及び決算状況、予算計画について審議を行った。

定款施行規則第6章第35条 定款施行規則の変更は理事会の議決を要する 以下の点について理事会議決を受けるが、会員への周知を目的に総会第5号議案(報告) として議案に挙げることとする

- ○生活行為向上マネジメント研修カリキュラム及び協会士会会員管理システムの活用を考慮し、日本作業療法士協会員であるものの島根県作業療法士会入会届を受理することを士会入会定款施行規則第2章に追記する
- ○儀礼交際規定における電報等の発送にかかる経費負担は庶務部の処理とする
- ○入退会等にかかる報告様式の修正を実施した
- ○特定個人情報保護規定(新規)の追加掲載と取扱い様式の添付

以下の通り、総会議案書に示すこととする (規約変更)

□ II. 定款施行規則 P20 第2章 第2条(追記)

第2条

- 2. 別記第1号様式における日本作業療法士協会会員番号の記載を必須とする
- III. 諸規定 P55 儀礼交際規定 第3条 経費の支出は、福利厚生部の予算で処理する 訂正) 第3条 経費の支出は、庶務部の予算で処理する

別表 (第2条関連)

正社員の一親等(配偶者、親、子)内の死亡 生花一基 弔電 訂正)

 正社員の配偶者の死亡
 生花一基 弔電

 正社員の実父母、子の死亡
 弔電

- 平成28年度からのブロック活動費の支払について
- 1. 請求できる年間上限金額は従来通り、ブロックあたり「会員人数×500円相当額」とする。
- 2. 原則、事前申請(概算予算)とし、立替払いし領収書をもって清算することとする。
- 3. 請求起案するブロック活動は「勉強会」・「懇親会」・「意見交換会」のいず れかとする
- 4. その他、不明な点は財務部とブロックが協議し、判断に困る事案は士会三 役協議とする
- 5. ブロック活動費支出申込先 shimaneot@gmail.com (事務局 担当石川)

次回理事会

平成28年6月5日(日) 総会後同会場で 開催予定議案 平成28年度事業の確認 ほか